

ワンタイムパスワード(トランザクション認証用トークン)Q&A

Q1 : トランザクション認証用トークンとは何ですか？

A1:

中信ビジネスWebサービスにおいてご利用いただく新しいハードウェアトークンをトランザクション認証用トークンと呼びます。背面のカメラで中信ビジネスWebサービスの取引画面に表示された二次元コードを読み取り、ディスプレイに認証番号を表示します。



Q2 : トランザクション認証用トークンの有効期限はいつですか？

A2:

トランザクション認証用トークンに有効期限はありません。電池を交換いただくことで継続してご利用いただけます。

Q3 : 電池切れとなった場合や故障した場合はどうするのですか？

A3:

電池切れの場合は、電池を交換いただくことで、継続してご利用いただけます。
万一、故障した場合は、お手数をおかけいたしますが、お取引店までお申し出ください。「中信ビジネスWebサービスワンタイムパスワード(ハードウェアトークン)利用開始(追加・再発行)申込書」をご記入いただき、再発行させていただきます。
なお、故障による再発行の場合(ハードウェアトークンがお手元にある場合)は、再発行手数料はかかりません。

Q4 : トランザクション認証用トークンは何個送付されますか？

A4:

ハードウェアトークンは、1契約者さまにつき、1個を無料で送付いたします。
中信ビジネスWebサービスを複数契約されている場合、契約数に応じた個数を無料で発行させていただきます。
追加のハードウェアトークンの発行を希望される場合は、追加のトークン1個につき2,200円(税込)の発行手数料が必要です。

Q5 : 複数の利用者が中信ビジネスWebサービスを利用していますが、ハードウェアトークンはどのようにすればよいですか？

A5:

◇複数の利用者が1つのハードウェアトークンを共有する場合
中信ビジネスWebサービスへのログイン後に表示される「トランザクション認証利用開始登録」画面以降で、各利用者が同一のトークンを初期設定いただくことで1つのハードウェアトークンを共有できます。
◇複数の利用者がそれぞれ異なったハードウェアトークンを利用する場合
例)・離れた場所にいる利用者がそれぞれの場所で中信ビジネスWebサービスを利用するため、共有が困難な場合
・複数の利用者がそれぞれのタイミングで中信ビジネスWebサービスを利用するため、共有が困難な場合 など

1つの契約であっても、複数の利用者がそれぞれ異なったハードウェアトークンを利用することが出来ます。ただし、1契約で複数(2個以上)のハードウェアトークンの発行を希望される場合は、追加のトークン1個につき2,200円(税込)の発行手数料が必要です。

Q6 : ワンタイムパスワードの利用を開始するにはどうすればよいですか

A6:

中信ビジネスWebサービスへのログイン後に表示される「トランザクション認証利用開始登録」「トランザクション認証」画面にて、利用者ごとにワンタイムパスワードの利用開始登録を行ってください。詳しくは、当金庫ホームページの中信ビジネスWebサービスに掲載しております「ご利用の手引き」(https://www.chushin.co.jp/common/pdf/bizsol_guide.pdf)をご覧ください。
 なお、トークンがお手元に届いていない場合は、「トランザクション認証利用開始登録」画面にて、「トークン利用開始登録の省略」ボタンを押下いただけます。詳しくは下記<Q7:「トークン利用開始登録の省略」ボタンとは何ですか?>をご覧ください。



Q7 : 「トークン利用開始登録の省略」ボタンとは何ですか

A7:

「トークン利用開始登録の省略」ボタンをクリックすると、ワンタイムパスワードの利用開始登録を省略し、中信ビジネスWebサービスのトップ画面に移動することができます。
 ハードウェアトークンの発行をお申し込みいただいたから、郵送等の都合により、ハードウェアトークンがお手元に届くまでに「ワンタイムパスワード利用開始登録」画面が表示された場合は、このボタンをクリックしてください。
 「ワンタイムパスワード利用開始登録」画面は、利用開始登録が完了するまでログイン後に毎回表示されます。(利用者として登録されているすべての利用者のログイン後に表示されます)
 ハードウェアトークンがお手元に届いてから一定期間が経過すると、ワンタイムパスワードの利用開始登録を完了されていない場合でも、ワンタイムパスワードの入力が必要となるお取引において、ワンタイムパスワードの入力が必須となりますので、ハードウェアトークンがお手元に届きましたら、すみやかに利用開始登録を完了いただきますようお願いいたします。



Q8 : ワンタイムパスワードの入力が必要となるのはどのような取引ですか

A8:

◇振込・振替(都度指定方式)	確認用パスワードとともにワンタイムパスワードを入力してください。承認機能を利用される場合は、データを作成するユーザ(依頼者)は入力する必要はありません。承認者による承認作業の際、確認用パスワードとともにワンタイムパスワードを入力してください。
◇総合振込	確認用パスワードとともにワンタイムパスワードを入力してください。データを作成するユーザ(依頼者)は入力する必要はありません。承認者による承認作業の際、確認用パスワードとともにワンタイムパスワードを入力してください。
◇給与・賞与振込	確認用パスワードとともにワンタイムパスワードを入力してください。データを作成するユーザ(依頼者)は入力する必要はありません。承認者による承認作業の際、確認用パスワードとともにワンタイムパスワードを入力してください。
◇税金・各種料金の払込み(Pay-easy) ※民間企業向けのみ	確認用パスワードとともにワンタイムパスワードを入力してください。
◇振込先の登録・変更	振込先の新規登録および変更の際、ワンタイムパスワードを入力してください。(振込・振替メニューのみ。)
◇利用者情報の登録・変更	利用者情報の登録および変更の際、確認用パスワードとともにワンタイムパスワードを入力してください。
◇トークン失効 (ワンタイムパスワードの利用解除)	確認用パスワードとともにワンタイムパスワードを入力してください。

◆表示例(振込・振替取引)

振込・振替 》 実行確認 BFKF013

支払口座を選択 ▶▶▶ 振込先口座指定方法を選択 ▶▶▶ 振込先口座を選択 ▶▶▶ 支払金額を入力 ▶▶▶ 内容確認 ▶▶▶ **取引実行** ▶▶▶ 完了

2件中1件目の振込です。 ? ヘルプ

振込依頼は10月18日扱いです。

次の画面で取引結果が表示されます。
以下の取引内容を確認し、確認用パスワードを入力の上、「実行」ボタンを押してください。
現在の取引を中断し、次の取引を行う場合は、「中断して次の取引へ」ボタンを押してください。
トランザクション認証番号は、お手持ちのトークンで二次元コードを読み取り、トークンに表示された値をご確認ください。
※は必須入力項目です。

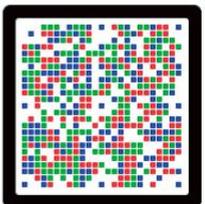
◎ 取引情報

受付番号(仮)	1010001
取引種別	振込・振替
日付	指定日 10月18日
取引名	10月分振込
依頼人情報(任意)	-

◎ 認証情報

確認用パスワード※ ソフトウェアキーボードを開く

トランザクション認証番号※



トランザクション認証用トークンのカメラにて、左記の二次元コードを読み取ることでディスプレイに表示されるワンタイムパスワード(トランザクション認証番号)をご入力ください。

※「入金指定口座登録依頼書」で「振込手数料」を計算するとご指定いただいた場合、上記引落合計金額と支払金額欄に入力された金額が一致しない場合があります。

中断して次の取引へ ▶▶▶ **実行** ▶▶▶

Q9 : ハードウェアトークンを紛失した場合はどうするのですか

A9:

紛失された場合は、お取引店までお申し出ください。

「中信ビジネスWebサービスワンタイムパスワード(ハードウェアトークン)利用開始(追加・再発行)申込書」をご記入いただき、再発行させていただきます。なお、紛失による再発行の場合、再発行手数料として、ハードウェアトークン1個につき2,200円(税込)が必要です。

Q10 : ハードウェアトークンを追加発行してもらうにはどうすればよいですか

A10:

お取引店にて「中信ビジネスWebサービスワンタイムパスワード(ハードウェアトークン)利用開始(追加・再発行)申込書」をご記入ください。

約2~3週間後に書留にてご郵送させていただきます。